



刃初
刃初

18禁
seiyūhō
daijūyūgun

堀

川

園

広

夢精？

「夢精」っての
して驚いた
奴がいてさ

ほら俺たち
アレだろ？

人間の体
つてのに
慣れてなくて

体の変化に
不安がらない
ように

審神者が
人間の生理現象に
ついて紙に
まとめてくれてさ
配ってんだわ

夢精って
なんなのとか

性欲ってのとか
自慰についてとか

えーと
とにかく
色々書いて
あるから読んで
おいてよ

それ
和泉守にも
渡しといて

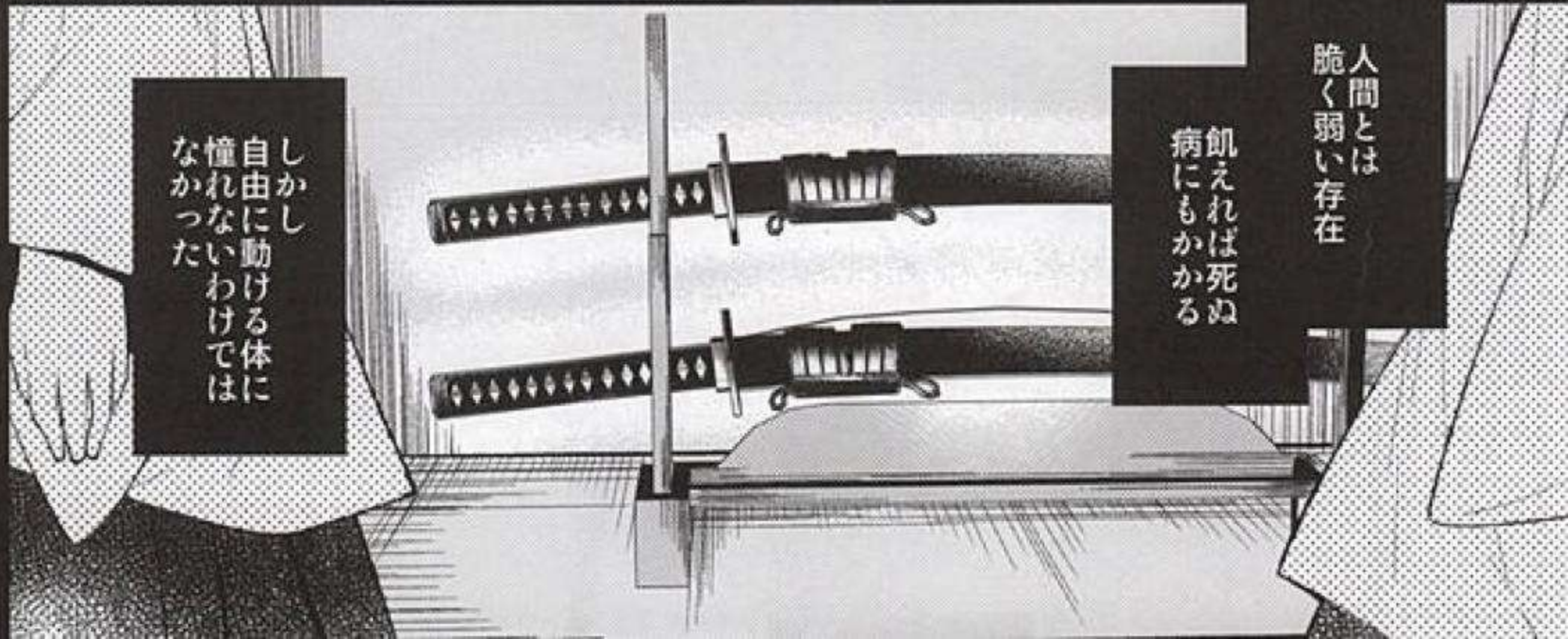


人間の
生殖機能の
一つと

なるほど



この体って
本当に人の体に
近いんだな



しかし
自由に動ける体には
憧れないわけでは
なかった

人間とは
脆く弱い存在
飢えれば死ぬ
病にもかかる

付喪神として
呼び出され

兵力として必要と
されている間だけ
人の形でいられる

今も昔も所詮
ただの
道具として
扱われて
いるとはいえ

人間に
なれるのでは
ないかと

脆く欠陥の多い
この体と
付き合っていると
色々なことを
考えてしまうのだ

ス
ス
の
ス
ス
ス

—そうだ

兼さんに
この本を渡す前に
やっておこう

兼さん
説明書とか
読まないたち
だから

僕が
答えられるように
しておかないと

要領は
わかってる

見覚え
あるからね

新選組の部隊で
夜な夜な
見かけた行為

人間とは随分
珍妙なことを
するもんだと
思った



なるほど
奇妙な
感覚だな

しゅん
しゅん

しゅん
しゅん

手を
動かすほど
ムズムズして
どんどん
苦しくなる

どうしたら
いい

どうやったら
終わられる

はっ
はっ

はっ
はっ

あ
あ

助け
助け

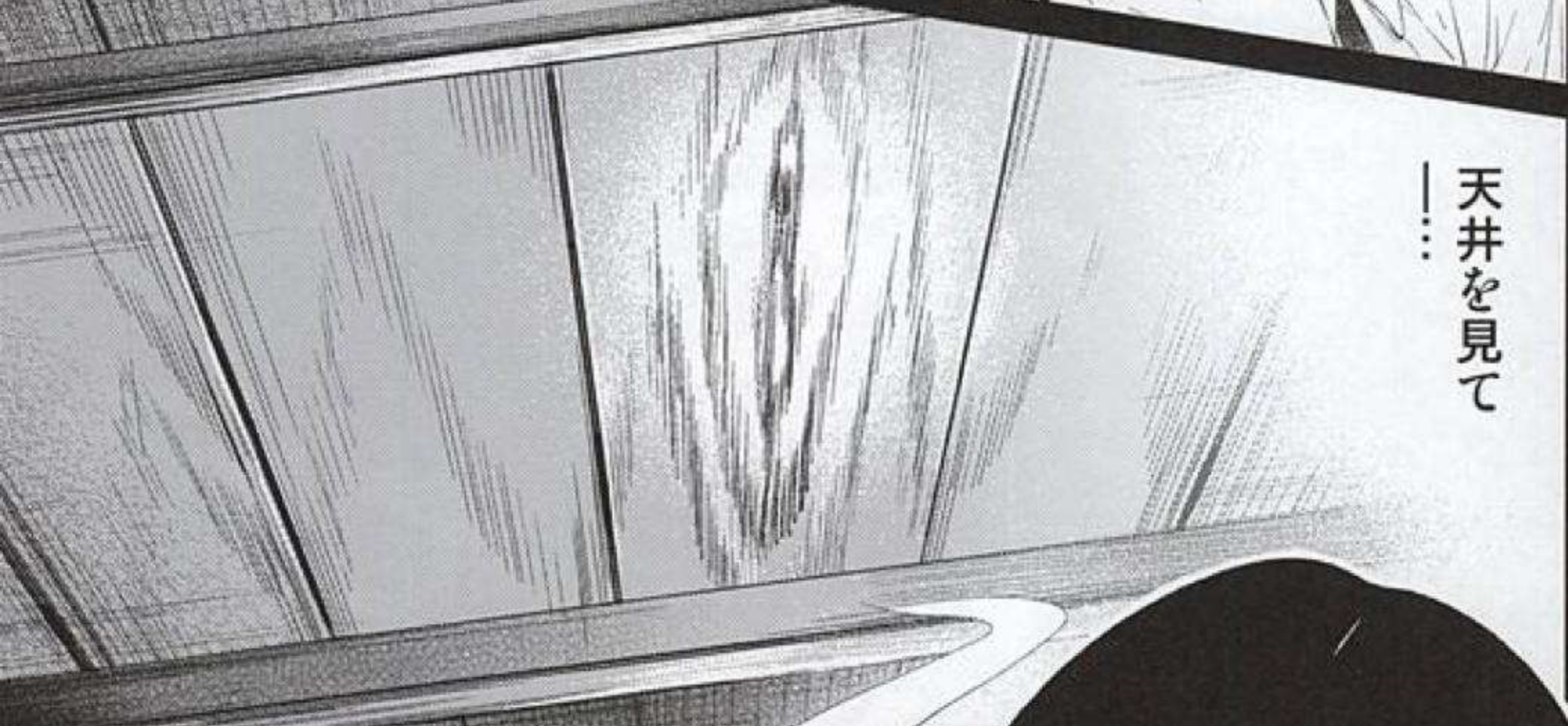
た

しゅん
しゅん



助け
兼...

こんな時
新選組の人は
たしか



天井を見て
|::



...?

ただの
天井にしか
見えないが...
これ何
なんなんだ

やっぱり
人間ってやつに
まだまだなれない
んだらうなあ

おわり

おわり

一

一

長

切

谷

部

いつも肝心な
ところで
雑念が入る

やっぱり
今日もダメだ

俺には向いて
いないんだろう

スツキリ
するから
と

あたかも
健康法のように
勧められた
自慰行為

織田信長の顔が
浮かぶのだ



あんな
忌々しい奴の
顔を浮かべて
どうやって
イクんだ

何故俺は毎回
あの男の顔を
浮かべて
しまうんだ

俺はあの男を
犯して鬱憤でも
晴らしたのかと
思ってるのか？

んん

そうだな

あの傲慢な男の
無様な姿でも
思い浮かべれば

この憂さも
少しは
晴れるだろう





無理やり
肉棒を
詰め込み



身を
押し伏せて

手を
後ろで縛り



泣こうが
喚こうが
犯し続け

その顔を見て
嘲り

俺は心底
晴れ晴れとした
気持ちで――



いや違う

顔が
思えない
浮かばない



泣
は
い
て
る

俺……？

激痛に
変わるまで
何度も絶頂を
させられ

延々と心が
壊れるまで
蹂躞され

二度と
逆らえぬよう
深い傷を刻み
つけられる

魔王の手で



んあ……っ！

違う
違う……っ

こんな
浅ましい
感情

こんなの
俺じゃ……

俺じゃない
……！！

気づきたく
なかつた

おわり

大俱利伽羅

自慰とやらを
教えられた

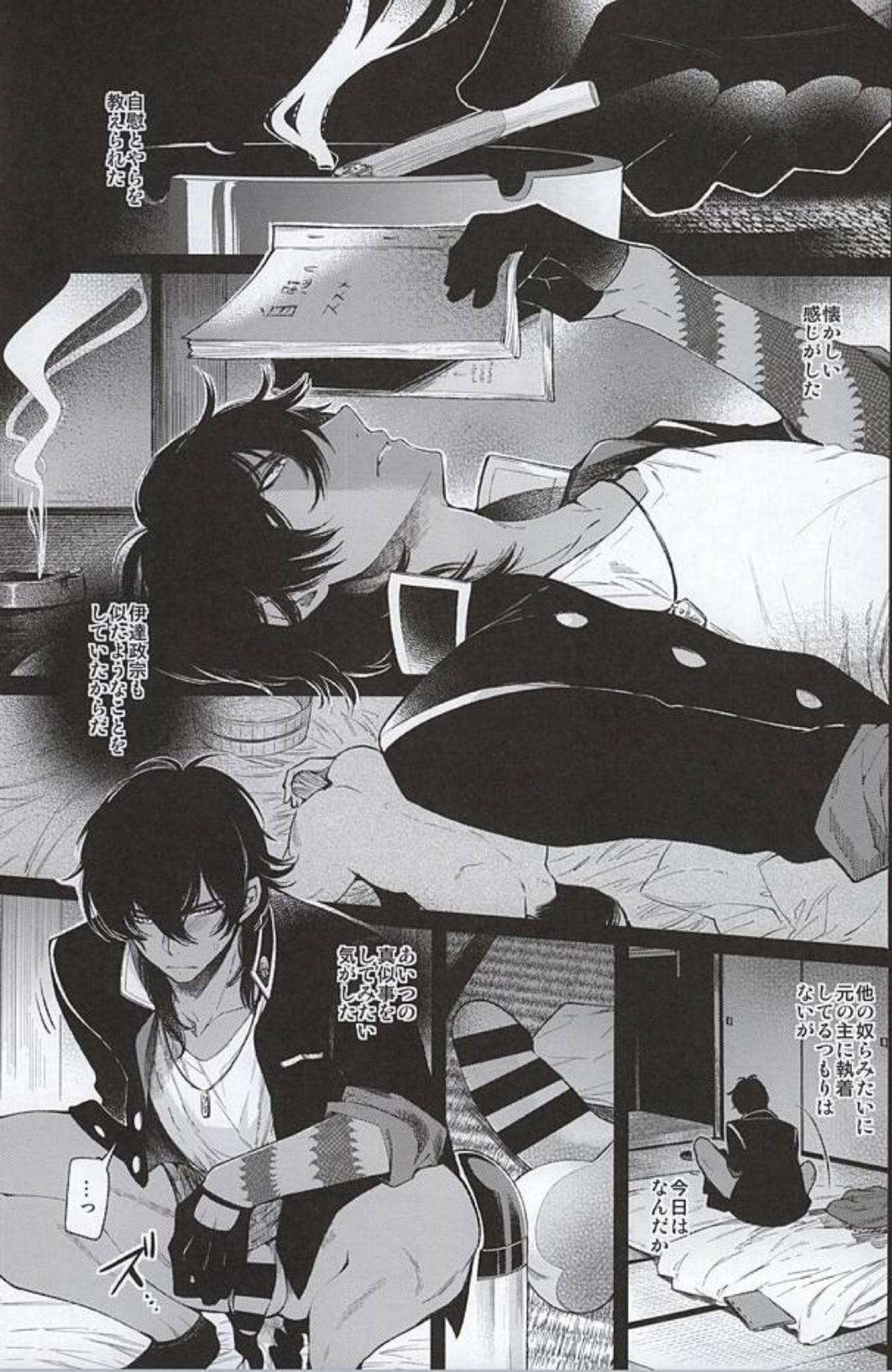
懐かしい
感じがした

伊達政宗も
似たようなことを
していたからだ

あいつの
真意が
わからな
い

他の奴らみたいに
元の主に執着
してつもらは
ないが

今日は
なんだか



自慰をする時
元の主を
思い浮かべると
いう奴は多い
それは
分らない
ことではない

……っ

忠義と
この感情は
似ているからだ

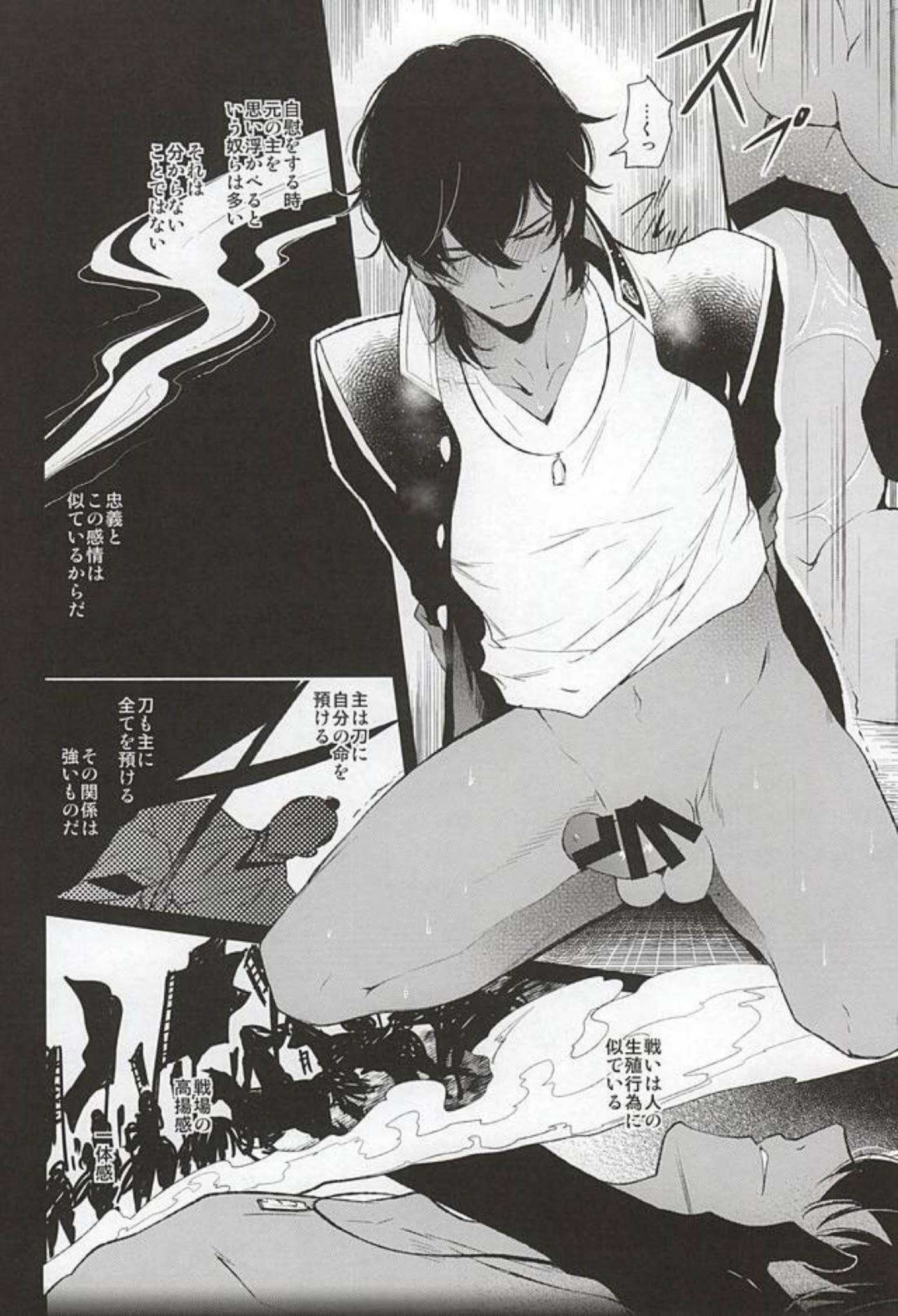
主は刃に
自分の命を
預ける

刀も主に
全てを預ける
その関係は
強いものだ

戦いは人の
生殖行為に
似ている

戦場の
高揚感

一体感



激しく
ぶつかり合い

極限の
興奮の中

世界が
無音になる

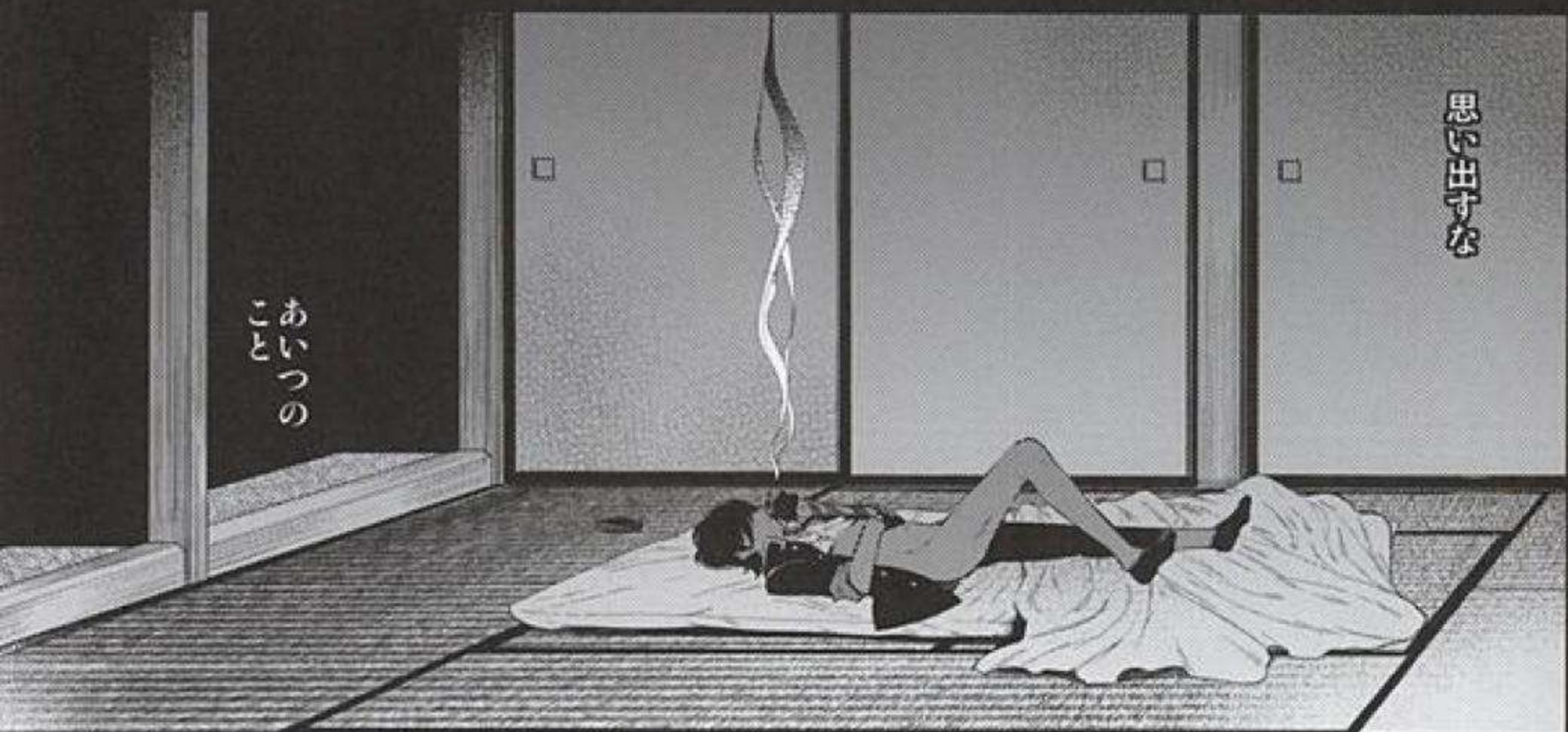
その動き
ひとつに
運命を任せる

そして
戦いの中
こう思うのだ



この体が
壊れてもいいと





おわり

大和守安女定

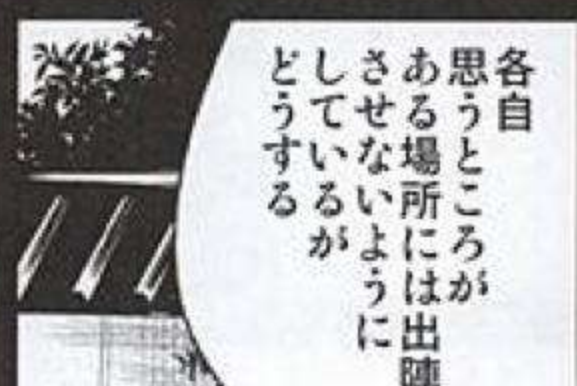


明日は
鳥羽だ



随分
蛋白だな
まあいい

では明日



各自
思うところが
ある場所には出陣
させないように
しているが
どうする



なー安定
アレやった？

最近の
流行りの

刀

違う

自慰

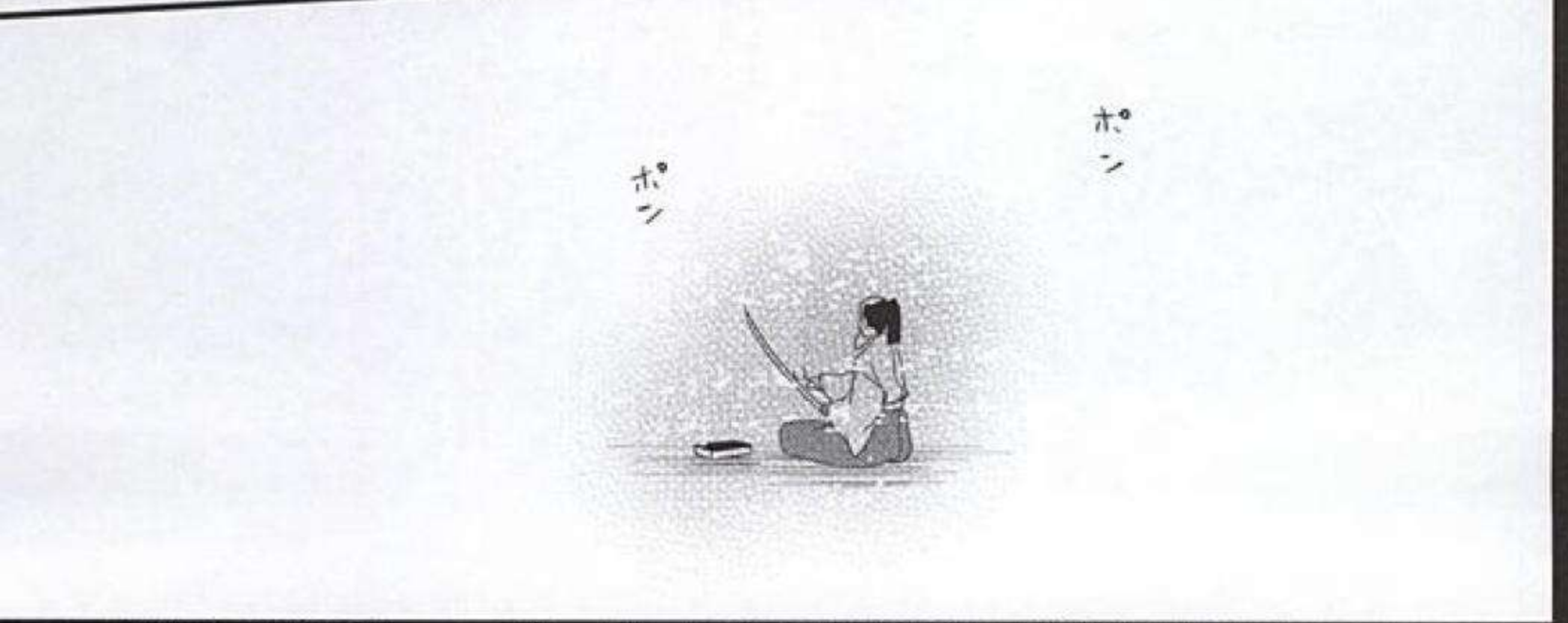


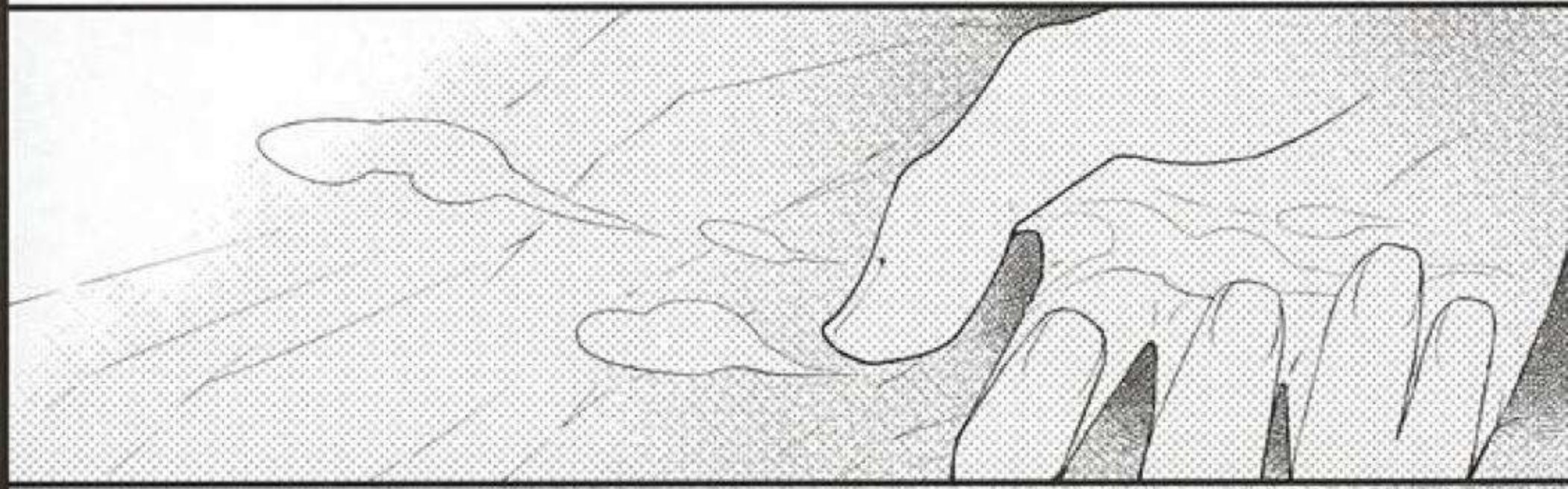
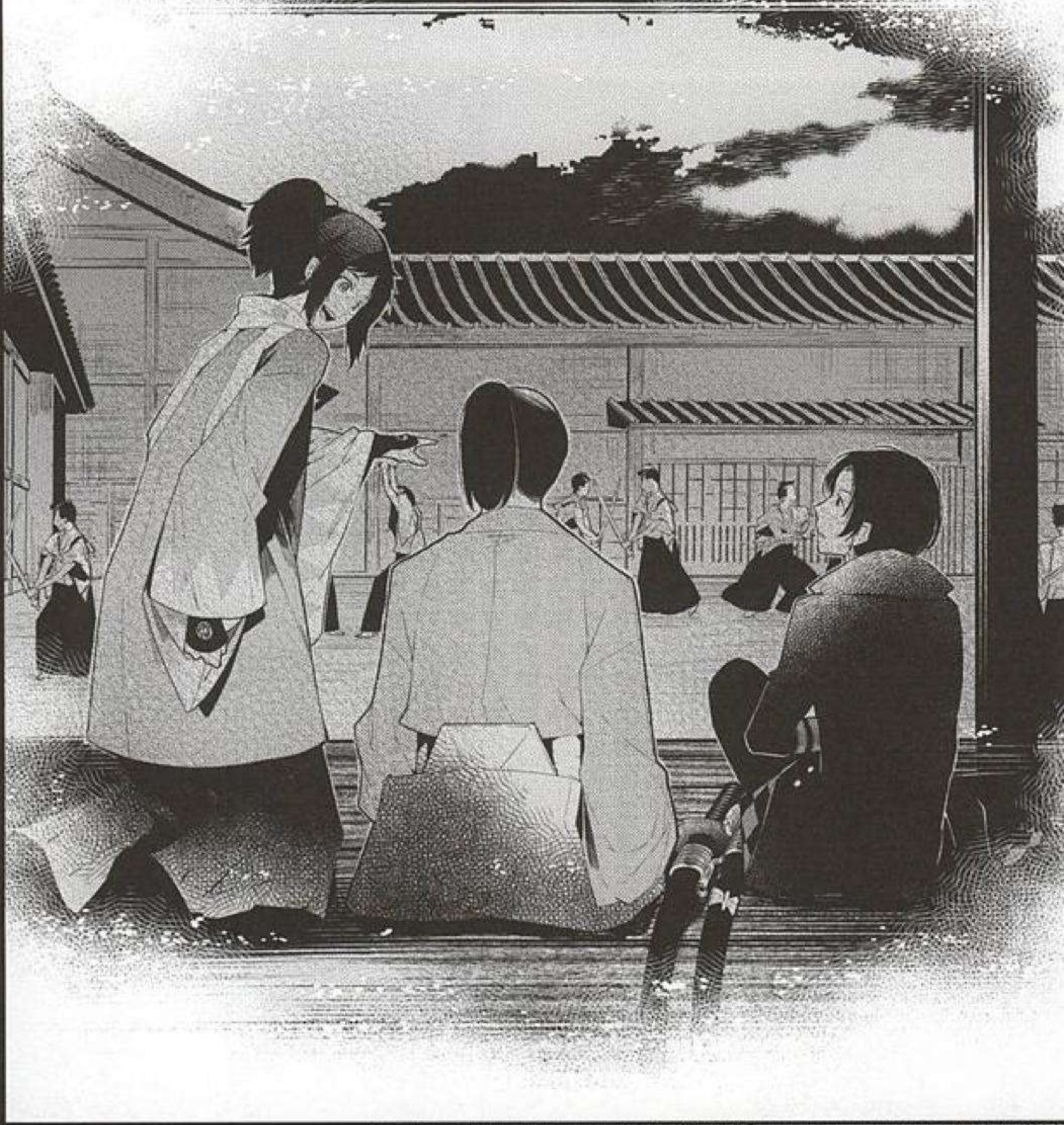
カキ



どこだろうと
行くけど









んー

どうだったつ
自慰ってやつ

しんじゆん
はなはな

幸せだった
時のこと
思い出した



はあ？

知りたきや
自分でやれば
つてこと

みんなな
揃ったな
出陣するぞ

おわり



和泉守兼定

……
はっ……

僕は
そんな思いを
感じていた

……なんだらう
……気まずい

……うだ
……これで上手く
……出来るか？

出来てますよ
兼さん
そのまま
擦り続けて
下さい

……視線
……そらそう

上手くないから
出来なくて
見たいのと
欲したいとの
兼さんたつての
願いだ

僕は兼さんの
自慰を
見守っていた

見ては
いけないもの
見てしまつて
いる



周りがやっけるのに、いるのに、自分だけ上手くいかないのは、恥ずかしいらしい

それもどうせ
兼さんの
ちやんと説明書を
読まない性格に
起因しているの
だろうが

兼さんって
こんな顔
するんだ



いつもの顔と全然違うな

気まずいけど

少しだけ
わかってきた
気がする

人間が
セックス
好きな理由

そんなつもり
ないのに

兼さんの内側に
踏み入るような
感覚

あ……なんか
限界……ッ



弱いところ
見せ合うから
なんじゃないかな

はーっ
これで俺も
男だぜ!

よかった
ですね
兼さん

ドゥッ



なあ
国広

自慰っての
してたら

いすれ
セックスってのも
したくなんのかな
…?



さあ
どうなん
でしょうね

加

州

清

光



好きだったな

あの人



最後には
直しようがなくて
捨てられたけど

それまでは
大切に
してくれた



扱い難い刀と
言われた俺を

あの方は
選んでくれた



ええと
どうやるん
だっけ

安定の奴

ただ擦るだけで
いいって
言ってたけど

変な感じ

ミュ



なんか
苦し...

はあっ
はあっ

あの人の
手の感触

真っ直ぐ
なんだよなあ



なん...か
すっげ
変っ...感じ

...っ
このまま
擦って...ば
いいの...か...?



はっ

はっ
はっ

あの人にて
選ばれてた
嬉しかっ

俺に価値を
くれた

もつと
一緒にな
ったか
った

...

はっ
はっ

これが
イッ
つか
つて





う

う

おえっ
はっ

なんだこれ
胸が苦しい

助け...

ポタ

ポタ

すごく
しちゃいけない
ことした
気がする

あいつとの
思い出

汚しちゃった
気がする

なんで
人間の体って
こんな

こんな気持ちに
なるんだらう

沖田

……
ごめん

いめん
……

鯨

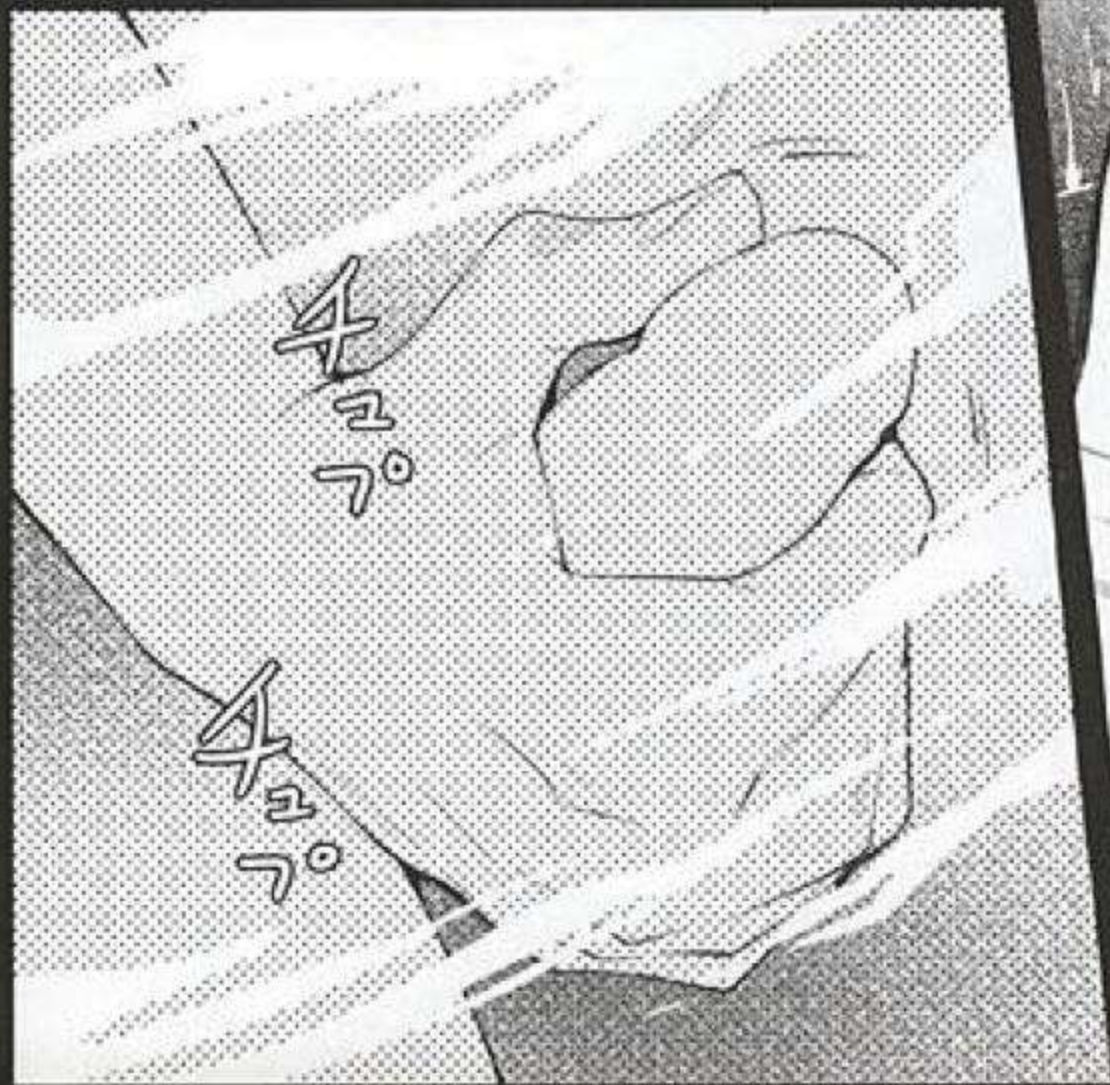
尾

藤

四

郎









バカ

ほら
帰った！



俺はお前が
いないと
なんだよ

お前が側に
いないと自我を
保てないんだよ

なに
言っ
てん
だよ

あの炎の
憎しみで

なつちやうんだよ

おわり



早利勇士の情入りの自影

堀川国広
一ノ切長谷部
大俱利伽羅
大和守兼定
和泉守兼定
加州清盛
陸尾藤四郎

兼定禁止令 切腹大將軍

和泉守兼定差替七版